

2005 年度鹿児島県教員採用試験中学校音楽 復元問題

教職・一般教養

一般教養

- ・ 国語（文章読解、漢字、文学史、慣用句の用法）
- ・ 社会（大航海時代、日本史、ヨーロッパの風土、日本の産業）
- ・ 数学（図形の面積、不等式の文章題、場合の数）
- ・ 理科（電力、気体の性質、ゾウリムシの生態、火成岩）
- ・ 英語（会話文の穴埋め、鹿児島の名物）

教職教養

- ・ 同和教育（同和対策審議会答申の穴埋め）
- ・ 保護者向けの文書作成
- ・ 学習指導要領一部改正に関する答申の穴埋め
- ・ 教育史
- ・ 教育法規
- ・ かごしまの教育プラン

専門音楽

- 聴音
- ・ 旋律：G dur 4小節 4分の4拍子 20秒おきに4回弾く
 - ・ 4声体：F dur 4小節 2分の2拍子 20秒おきに5回弾く

聞き取り問題

- ・ 1曲目：モーツァルト作曲『フィガロの結婚』
問：オペラの名前、基になったオペラ 等。
- ・ 2曲目：ベルリオーズ作曲『幻想交響曲』より第4楽章「断頭台への行進」
問：トランペットの旋律の記譜、作曲者の創始した技法、それを発展させたドイツの作曲家。
- ・ 3曲目：バーンスタイン作曲『ウェスト・サイド・ストーリー』より「アメリカ」
問：曲中で使われているリズムの記譜、基になった戯曲とその戯曲を元に作曲した作曲家。
- ・ 4曲目：曲名、作曲者不明（歌舞伎のような音楽）
問：曲の形式とその説明、発展させた人物。
- ・ 5曲目：女子十二楽坊『自由』
問：この曲で使われている音階の記譜（予め楽譜に音を書いてあり、臨時記号を加えて完成させる）とその名称、中国の琵琶と薩摩琵琶の違い。

ポロディン作曲『歌劇「イーゴリ公」』より出題

問：楽譜が書かれてあり、その旋律を最初の吹く楽器、その楽器と奏法が似ている和楽器、アルトリコーダーへの編曲と編曲の際に注意した点、「ロシア5人組」の他の2人と代表作。

赤とんぼより出題

問：移動ドでの階名、指導法の留意点 等。

バグパイプの構造、アルトリコーダーのサミングの指導法 等。

作曲：与えられたコード進行にしたがって、旋律とそれに合った伴奏を作成。8小節。

集団面接

音楽の教師を目指した動機を、自己PRを含めて答えよ。

子どもたちにどんなことを伝えていきたいか。

教室にゴミが落ちていたら、どう対応するか。

生徒に茶髪を指導して、「先生も茶髪じゃないか！」と生徒に言われたら、どう対応・指導するか。

実技

ピアノ（『夢をあきらめないで』の伴奏付け。旋律とコードが与えられており、1～2分楽譜を見た後、練習なしで弾く。）

声楽（『花の街』。楽譜を1～2分見た後、最初の音を自分で取って1番のみ歌う。伴奏はつかない。）

指揮（シューベルト作曲『即興曲 作品142 第3番の主題』（ソナチネ・アルバム第1巻より）。1～2分楽譜を見た後振る。指揮棒はグラスファイバー製とカーボングラファイト製の2本が置いてあり、どちらを使用しても良い。また使用しなくても良い。受験生の指揮に合わせて、ピアニストが弾く。）